

初年次ゼミナール

責任者・コーディネーター	法医学講座 出羽 厚二 教授		
担当講座・学科(分野)	統合基礎講座、医歯薬総合研究所、教養教育センター		
担当教員	学内協力教員		
対象学年	1	区分・時間数	演習 12.0 時間
期間	通期		

・学習方針（講義概要等）

当ゼミナールは初年次アカデミックリテラシー、2年次医学研究リテラシー、3年次サイクロトロンセンター見学実習、4年次ラボ配属と連続する医学研究に関わる教育の導入部に該当する。大学入学時の比較的早い段階で教員とゼミ形式で全人格的な付き合いを行い、大学で学ぶ意義を考え、社会常識を身につける。
シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

・教育成果（アウトカム）

医学生としての自覚を持つ。
知的好奇心・探求心を涵養する。
科学的・医学的思考を身につける。

・到達目標（SBO）

各ゼミナールによって異なるが、社会人・医学生としての常識行動がとれる。
科学的・論理的思考を身につける。

・講義日程 ※配属の教員による。

【演習】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
6/1	月	5			
6/15	月	5			
6/29	月	5			
7/13	月	5			
9/14	月	5			
9/28	月	5			
10/26	月	5			
11/9	月	5			

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
登録済の教科書・参考書等はありません				

・成績評価方法

各ゼミナールの担当教員により、出席状況、学習態度・意欲、課題の提出状況等を総合的に評価する。

・特記事項・その他

研究室という社会的な場所に入出入りすることになる。
社会人としての礼儀を要求される。(礼儀・時間の厳守など)
医学生らしい髪型・服装をすること。
(君たちは社会から見られており、常に評価されている!!)

ゼミの開催時間・回数は教員の予定によりフレキシブルに運用される。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			